

財務情報 ネットで入手

TKCサービス利用

京葉銀

京葉銀行は情報処理サービス大手のTKCが提供する企業財務サービスを取り扱いを始めた。取引先企業の同意を得たうえで、決算書などの財務情報をインターネットを通じて入手する。書類をやりとりする手間を省き、迅速な融資判断につながる。

「取引先から相談を受ける前に営業をかけられるようになる」と話す。従来は京葉銀の担当者が取引先に出向いて決算書などの書類を受け取る必要があった。TKCのサービスを取り入れることで、取引先の企業側も書類を用意する手間が省ける。

TKCの会計ソフトを利用している取引先が対象となる。京葉銀は決算書のほか、毎月の業績データを得ることができ、取引先の経営状況を素早く把握できるように